

令和8年度工事更改契約調(5月分)

担当課	年 度	当初契約日	工 事 名	契 約 者 名	変更前設計金額	変更前請負代金額	変更後請負代金額	変更前工期	変更後工期	増減率	変 更 契 約 した 理 由
	工 事 番 号	変更契約日			変更後設計金額		増 減 額	自～至	自～至		
道建設	令和 7 年度	R7.6.30	(仮称)梅原広場アクセス道路新設工事その2	(株)浅川組	161,619,700	143,151,758	169,578,200	R7.7.1		18.46%	別紙のとおり
	第 2 号	R8.5.21			191,456,100		26,426,442	R8.10.23			
道建設	令和 7 年度	R7.6.4	河西橋旧橋撤去工事	(有)山健重機整備	87,563,300	78,966,800	69,511,200	R7.6.5	R7.6.5	-11.97%	別紙のとおり
	第 4 号	R8.5.29			77,079,200		-9,455,600	R8.5.30	R8.6.19		
河川	令和 7 年度	R7.6.30	下水路整備工事 貴志地区梅原その2	(株)浅川組	253,426,800	224,469,602	216,999,200	R7.7.1		-3.33%	別紙のとおり
	第 7 号	R8.5.21			244,993,100		-7,470,402	R9.4.21			
河川	令和 7 年度	R7.10.16	名草川河川改良工事	(株)谷口建設	24,052,600	21,836,100		R7.10.17	R7.10.17		別紙のとおり
	第 93 号	R8.5.18					R8.5.24	R8.6.23			
道建設	令和 7 年度	R7.9.17	市道和歌浦口雑賀崎線道路美装化工事その4	ワタカ建設(株)	78,569,700	69,075,600		R7.9.18	R7.9.18		別紙のとおり
	第 102 号	R8.5.20					R8.5.20	R8.6.19			
河川	令和 7 年度	R7.10.17	市道古屋本脇線道路修繕工事	(株)中原建設	29,607,600	27,028,309	27,241,500	R7.10.18		0.79%	別紙のとおり
	第 164 号	R8.5.14			29,841,900		213,191	R8.5.25			
道管理	令和 7 年度	R8.3.5	床版橋(8000)補修工事	カネヨン建設	6,488,900	5,801,325	5,930,100	R8.3.6		2.22%	別紙のとおり
	第 240 号	R8.5.22			6,634,100		128,775	R8.6.13			

年 度	令和8年度
工 事 番 号	第25000002号
工 事 名	(仮称) 梅原広場アクセス道路新設工事その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>土工・・・・・・・・1式 法面工・・・・・・・・A=3,070m² 擁壁工・・・・・・・・L=4.7m 縁石工・・・・・・・・L=178m 排水構造物工・・・1式 (現場打ちL型側溝L=465m、フレキスU型側溝L=961m、 取付管工L=137m、集水柵工N=47箇所、 法面排水工 1式) 道路附属物工・・・1式 構造物撤去工・・・1式 仮設工・・・・・・・・1式 舗装工・・・・・・・・1式 (車道部A=4250m²)</p>
変 更 の 理 由	<p>本路線における沿道施設利用関係者との協議により、通行時の安全面や私有地内道路及び県道和歌山阪南線への路面汚れ等、環境面への影響を考慮し、車道舗装の一部(路盤から基層まで)について施工時期を前倒しするため、追加施工を行う必要が生じた。</p>

年 度	令和8年度
工 事 番 号	第25000004号
工 事 名	河西橋旧橋撤去工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	旧橋撤去工 一式 (コンクリート床版撤去 69m ² 、桁撤去 15t) 仮橋撤去工 一式 (上部工撤去 14t、橋脚撤去工 2.7t、鋼管杭撤去工 4本、橋台撤去 8.3m ³) 仮棧橋工 一式 (仮棧橋購入 192t)
変更の理由	河西橋旧橋の上部撤去にあたり、令和7年度工事として2件の工事を実施しており、両工事で必要となる警戒船の費用を「河西橋旧橋撤去工事」にて計上していましたが、「河西橋旧橋撤去工事」において、水上部の施工延長が減工となったことで警戒船が不要となり、「河西橋旧橋撤去工事その2」においても警戒船を使用した実日数が設計日数に対し減であり、警戒船の計上日数について変更を行ったため。 また、仮橋撤去に伴う護岸の復旧について、河川管理者からの指示により追加施工を行うこととなり、資材調達および施工に日数を要し、工期内での完成が困難となったため。

年 度	令和7年度
工 事 番 号	第25000007号
工 事 名	下水路整備工事 貴志地区梅原その2
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>管渠工(開削)ボックスカルバート □1000mm*600mm L= 0m □800mm*800mm L= 350m PRP φ 350mm L= 107m ボックスカルバート据付工 L= 350m マンホール工 14か所 (組立式箱型-7, 組立2号-1, 組立1号-6) 付帯工 1式 1式 φ1000mm HP管 刃口式推進工 L= 74m 立坑工 (ライナープレート立坑) 1か所</p>
変更の理由	<p>当初設計において、人孔R15～R17の区間において供用中の道路内にボックスカルバート 及び人孔を設置するものであったが、車両通行路を確保しながらの施工が非常に困難であり通行止めの影響が非常に大きいことから管渠の法線を変更する。 この変更により、既設管渠の一部を利用する事となり管渠延長が40m減となったため減額となった。</p>

年 度	令和7年度
工 事 番 号	第25000093号
工 事 名	名草川河川改良工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	河川改良工（下流側） 土工 1式 撤去工 1式 護岸工 1式 左岸延長 L=20.7m ブロック積 A=52m ² 仮設工 1式 河川改良工（上流側） 土工 1式 撤去工 1式 護岸工 1式 左岸延長 L=19.0m ブロック積 A=44m ² 仮設工 1式
変更の理由	本工事の上流側施工区間において、電気設備の移設について、関係各社との調整に不測の日数を要したため。

年 度	令和7年度
工 事 番 号	第25000102号
工 事 名	市道和歌浦口雑賀崎線道路美装化工事その4
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	土工 一式 撤去工 一式 縁石工 一式 (L=365m) 街渠工 一式 (L=343m) 側溝工 一式 (L=332m) 舗装工 一式 照明施設工 一式 付帯工 一式 仮設工 一式
変更の理由	歩道内舗装工事の施工にあたり、通学児童への安全確保について関係機関と協議を行なった結果、重機作業の制限により作業工程に遅れが生じ、工期内での完成が困難となったため。

年 度	令和7年度
工 事 番 号	第25000164号
工 事 名	市道古屋本脇線道路修繕工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	VUφ300mm L=99.0m VUφ200mm L=11.4m 集水柵(□450) N=4基 地下水位低下工 ウェルポイント工 1基 舗装復旧工 アスファルト舗装 S=529㎡
変 更 の 理 由	本工事において測量精査したところ、地盤高が当初設計より高いことが判明した。このため管布設工の掘削深が大きくなり、軽量鋼矢板土留工における矢板長を2.0mから2.5mに変更する必要が生じたため。

年 度	令和8年度
工 事 番 号	第25000240号
工 事 名	床版橋(8000)補修工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	断面修復工 V=0.591m ³ 仮設工 1式
変 更 の 理 由	令和8年3月公共工事設計労務単価の上昇に伴う変更。